

新年 明けましておめでとうございます。

平成 30 年を迎え、気持ちも新たに出発できることに幸せを感じております。旧年中は皆様には大変お世話になり、またたくさんの御指導をいただきましたことに、まずは御礼申し上げます。本年は診療報酬・介護報酬同時改定の年であり、その動向を昨年より日々気にかけておりましたが、昨今の病院経営の状況を国に理解され配慮いただけたようで少し安堵しております。

当法人の理念は、『地域の皆様の安心・信頼・満足を得られるよう努力します』でございます。今年もこの理念を胸に職員が心を一つにして前進して参ります。

医師なら当然のことなのですが、私はいつも、どうすればもっと患者さんに幸せになっていただけるのだろうかと考えて働いております。この人の幸せのために、どんなことが自分にできるのだろうかと考えます。大きなことはできません。余計なお世話と思われることがあるかもしれません。また、私自身の体力・気力が充実していない時は、十分に力を注ぎていないことがあるかもしれません。それでも何か小さなことでも、恩着せがましくなく自分に出来ることは何かと考えます。私だけでなく、当法人の職員も同じ思いで働いています。人のことを思い、人から「ありがとう」の言葉をいただけたら、その言葉からまた力をもらって働く。幸せが循環することがとても嬉しいことです。

昨年は 3D 撮影可能のマンモグラフィー装置と 64 列 CT 装置を導入しました。

これにより乳腺・乳がん診療が更に充実致します。冠動脈 CT 検査や大腸 CT 検査も実施できるようになりました。医療スタッフの充実と診断・治療を助ける機器を十分に配置し、今年も安心・安全な医療を提供します。大切な職員教育には一層の力を注ぎ、日々の学習に努め、新しい医療・看護・介護を実践する所存でございます。

これからは病気の予防が大切です。健診・人間ドックも引き続きご利用ください。

地域包括ケアシステムの中において病院としての役目がしっかり果たせるよう努力します。

どうぞ皆様、本年もご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

末筆になりましたが、皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。